

2019年を迎えて

病院長 多田 恵一

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては初春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。そして今年は、天皇陛下が4月30日に退位、皇太子さまが翌5月1日に即位され、平成の時代が終わり新しい年号を迎えます。

平成の時代の30有余年。思いつくだけでも、世界ではソ連邦崩壊、東西冷戦の終焉、湾岸戦争、米国同時多発テロなどがあり、国内ではバブル崩壊、地下鉄サリン事件、そして、阪神淡路大震災、東日本大震災、そして記憶に新しく今も復興途上の多くの甚大な自然災害がありました。他にも数えきれないほど多くの喜びと悲しみがあった時代でした。まさに戦争はなかったが怒涛の時代でした。

さて、今年も米国コンサルティング会社のユーラシアグループが『2019年の世界の10大リスク』を発表しています。米国での民主主義が揺らいでいること、欧州でのポピュリズム政治の拡がり、同盟関係の弱体化など、世界の地政学的事象のほとんどが『悪い方向に向かっている』として1位に『Bad Seeds:悪い種』を挙げ、以下に2位『米国と中国:技術、経済、安全保障をめぐる摩擦が激化』、3位『サイバー攻撃:抑止力が利かない問題も露呈へ』、4位『欧州のポピュリズム:欧州連合の弱体化も』などを強調しています（朝日新聞デジタル版2019年1月8日参照）。何はともあれ新元号とともに新しい時代に代わる今年こそ国内外が希望に満ちた、明るい時代となることを祈ってやみません。

さて、今年は医療、介護の現場で介護療養病床の廃止、新たな病床への転換が実際に動く年です。高齢化日本、人口減少など不可避の現実に立ち向かう為に、急性期医療後などの流れをスムーズにし、在宅医療との連結を支える地域包括ケア体制、リハビリなどの充実にむけた体制の一層の創造、充実が必要です。ここでも、介護サービスの強化、医療と介護の強い連携、介護予防推進、などがキーワードです。そして、これらの体制は地域の医療機関、種々介護施設など関連諸施設が一致団結して行うことが必須となってきます。

広島シーサイド病院スタッフ一同は、過去31年間にわたって、患者様、ご家族のため、この地域で心を込めた献身をさせていただいてきたことを誇りに、我々が果たすべき大きな責務を、いつも心で反芻しつつ誠心誠意、一層奮励努力いたします。

本年も何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

委員会の取り組み

サービス向上委員会

サービス向上委員会は各部署から選出されたメンバーで構成され、委員会は月1回開催し、(1)職員の接遇、対応に関するここと(2)医療サービス情報等案内・掲示に関するここと(3)医療相談・苦情、意見等とその対処に関するここと(4)患者・家族の満足度、サービス改善に関するここと(5)施設の療養環境に関するここと(6)サービスに関するここと(7)職員の満足に関するここと、などについて協議しています。具体的には次のような活動を行っています。

接遇研修の企画・運営

講師を招き、接遇意識向上について講義してもらいました。接遇の基本的な心がまえや人の気持ちに寄り添う大切さを学び、日々の看護・介護の業務に活かしていきたいと思います。



環境美化パトロール

地域住民のみなさまやご家族が安心して受診・見舞に来院していただけるよう病院周辺の環境美化を図る目的で、委員会メンバーがグループ毎に分かれ、病院敷地内や病院前道路、院内の清掃、チェックを行っています。

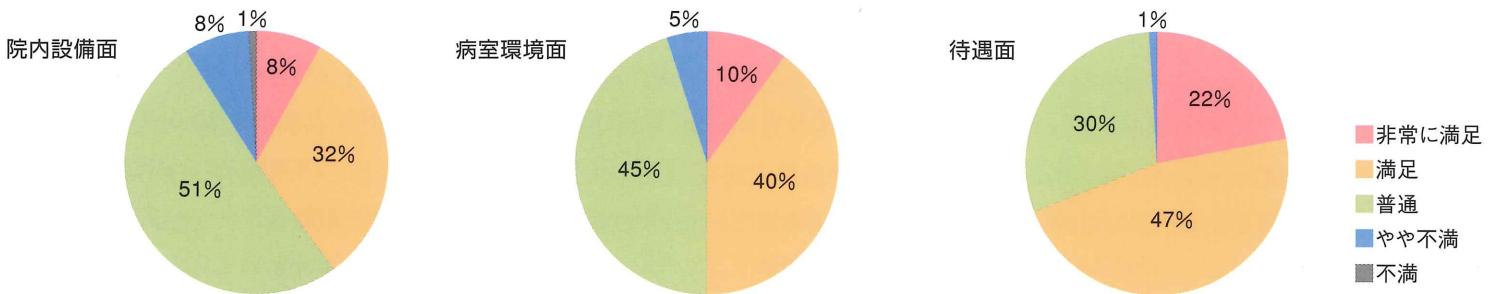
接遇自己チェック

自己評価を行うことにより接遇に対する意識を向上し、職員全員が患者様・利用者様へより良い医療サービスの提供を行えるように促しています。サービス向上委員会内で結果を比較検討し、次の接遇研修会及び接遇教育に生かしています。

患者・ご家族満足度調査

年に一度、入院中の患者様とそのご家族様を対象とした病院の満足度調査を実施しており、今年度は平成30年12月に調査を行いました。その結果を報告致します。

院内設備面	建物のつくり、院内設備(トイレ、洗面、給湯)について等
病室環境面	病室の広さ清潔さ、ベッド周りの設備、空調・証明について等
接遇面	医師・看護師・介護士・事務員の言葉遣いや態度、プライバシーへの配慮について



調査に協力してくださった患者様、ご家族様、ありがとうございました。ご意見・ご要望やたくさんの感謝のお言葉をいただきました。頂戴した声を患者様の療養環境の改善に活かせるようにサービス向上委員会で検討していきたいと思います。

冬のイベント紹介

病棟やデイサービス、グループホームなどで冬の行事を行いましたので、一部を紹介いたします。



コラム 「医療・介護の鳥瞰」

リハビリセンター長 松田 誠

訪問リハビリと短時間デイケア

短時間の通所リハビリテーション（以後、短時間デイケア）と訪問リハビリテーション（以後、訪問リハビリ）が開設となり気付けば、約4ヶ月経過したことになります。利

用者様・ご家族様又は居宅ケアマネージャーの理解で、少しずつではありますが認知されつつあり、日々励まされています。これからも、より信頼され、利用しやすい環境をスタッフとともに構築していきたいと思います。その為には、私たちが今後推し進みたい訪問リハビリ、短時間デイケアについてどのように考えているかを述べさせていただきます。

私たちが考える訪問リハビリは、必要に応じて訪問リハビリを提供していくようにしたいと考えています。例えば、訪問看護からのリハビリや訪問リハビリは、在宅でのリハビリが毎週必要なのか、もっと外へ出ることで効果はないのか、もっと違ったやり方はないのか等、新しい訪問リハビリの提供方法を模索していくつもりです。もちろん毎週在宅で行うリハビリが必要な利用者様は毎週在宅でリハビリを行い、そうでない利用者様は、例えば月4回のうち3回は短時間デイケアを利用し、残りの1回は訪問リハビリを利用する提供もあっていいのではないかと思います。そのうちの1回の訪問リハビリを利用して短時間デイケアのリハビリが効果あるか、又訪問リハビリで評価し訓練したことが短時間デイケアに反映できているか、新たな問題点はないか等を訪問リハビリでみる、又反対に、退院時や退所時には短期集中的に訪問リハビリを行い、短時間デイケアの回数を少なくしたり、体調が悪い時なども同様に訪問リハビリを中心に行うなど、必要に応じて短時間デイケアと訪問リハビリを使い分けし、その時その時の利用者の状態で回数の頻度を決めていくなど柔軟に対応できる事業所にしていきたいと考えています。訪問することで、問題点や今後の方針を共有すれば、今までにないサービスが出来るのではないかでしょうか。それが今まででは、利用する事業所が訪問リハビリと短時間デイケアが違うことで、どうしても上記のことが出来ませんでした。それらを解決するためには訪問リハビリと短時間デイケアの事業所が同一事業者である必要があり、今回、広島シーサイド病院で2つの事業を行うことが出来る事業所の開設に至りました。

私たちは、利用者様やご家族様が抱える問題点を同一事業者ゆえに状況に応じて、またベストな方法を試行錯誤しながら、訪問リハビリ、短時間デイケアを使い分け効率的なリハビリの提供を目指したいと考えます。

永年勤続表彰

広島県病院協会より勤続10年の看護職員に永年勤続表彰が行われ、院長より賞状と記念品が贈られました。



「常に自己研鑽を心がけ、知識、技術の向上に努め、患者様、ご家族の気持ちに寄り添う看護を続けていきます」

脳の若返り

⇒辞書クイズ

次の言葉を辞書順（あいうえお順）に並べて答えましょう。

例) 辞書順に並べて2番目に入る言葉は?

鏡餅 羽子板 おみくじ お年玉

答え おみくじ（お年玉→おみくじ→鏡餅→羽子板の順）

問題1) 辞書順に並べて2番目に入る言葉は?

辞書 辞典 図鑑 資料

問題2) 辞書順に並べて3番目に入る言葉は?

鰯(あじ) あんこう 鮎(あゆ) あさり

問題3) 辞書順に並べて最初に2番目に入る言葉は?

散歩 算数 参観日 酸素

♥信頼される医療・福祉をめざして…

■基本理念

◎常に患者様とご家族の立場に立って行動し、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えるよう、職員一同頑張ります。

外来案内のご案内 休診日／土・日曜日、祝祭日、盆、年末年始

●内科・リハビリテーション科・放射線科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00~11:30	荒巻	上杉	池田 沖田	山本	中村 上松瀬
13:00~16:00					

●神経内科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00~11:30	湯川	湯川		湯川	

医療法人 和同会

広島シーサイド病院

診療科目／内科・神経内科・リハビリテーション科・放射線科

療養病床330床(医療208床・介護122床)

〒734-0012 広島市南区元宇品町26-20

TEL (082) 255-1010 FAX (082) 255-6826

<http://www.ss.wadoukai.jp>

- 通所リハビリテーション(定員45名) TEL (082) 252-2781
- 訪問看護ステーション ハローナースシーサイド TEL (082) 255-1424
- ショートステイ元宇品(定員29名) TEL (082) 255-1221
- 元宇品居宅介護支援事業所 TEL (082) 255-1422
- グループホーム元宇品(定員18名) TEL (082) 255-1239
- デイサービス元宇品(定員30名) TEL (082) 255-1271

■基本方針

◎信頼され、安全性の高い医療サービスを目指すため、職員の研鑽と協調に努めます。

◎患者様、ご家族、職員がお互いに尊重し合い、ともに喜び、生きがいがもてるようチーム医療を推進します。

◎地域に根ざした、住民とともに歩む病院を目指します。

◎病院の質を高め、健全経営に努めます。

◎職業を通して、社会人としての豊富な人間性を養います。

●ごあんない



- バス／広島バス21号線(宇品線)シーサイド病院入口バス停より徒歩5分
- 電車／広島電鉄宇品線元宇品電停より徒歩10分
- タクシー／広島駅より元宇品方面へ約30分

【脳の若返り】答え……… 問題1) 辞典 問題2) 鮎(あゆ) 問題3) 算数

【編集後記】

平成31年が始まってもう1ヶ月が経ちます。去年終わりから「平成最後」というフレーズをよく耳にしますが、平成もついにあと3ヶ月になりました。そう思うと少し寂しい気持ちになるのは私だけでしょうか?次の年号は何になるか気になるところですが、そもそも年号は誰がどのように決めるのでしょうか?元号法では元号を政令で定めるとしているだけで、実は具体的な決定方法は定められていません。「平成」の元号が決まる際は、漢文学や国文学関連の大学教授ら有識者が候補を考案した後、内閣官房長官、閣議で選定、協議した後決定したようです。

元号の選定条件は6つ。『年号の歴史』(1996年雄山館発行)によると、1.国民の理想としてふさわしいような、よい意味を持

つものであること。2.漢字2文字であること。3.書きやすいこと。4.読みやすいこと。5.これまでに元号または送り仮名として用いられたものでないこと。6.俗用されているものでないこと。だそうです。

「平成」の元号が決まるときに、Sから始まるものは昭和と重なるため除外されたことから、明治の「M」大正の「T」昭和の「S」平成の「H」以外のアルファベットから始まる可能性が高く一部では「安らかに暮らせるように」ということで「安」という漢字が使われるのではないかと予想されていますが、さてどうなるでしょうか。新元号がどんな元号であろうと、皆が安らかに暮らしていく時代になることを願うばかりです。

(編集N)